

一般財団法人 岐阜市にぎわいまち公社
平成29年度 事業報告書
(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

1 まちづくり活動支援事業

地域住民の主体的なまちづくり活動の推進を図るため、活動の支援・人材の育成を主な目的として以下の業務を行った。

(1) 景観まちづくり活動支援業務

個性ある魅力的なまちなみの形成を目指し、『景観整備機構』として岐阜市景観基本計画に基づき、各種事業を行った。

① 景観まちづくり活動の支援に関すること

ア まちづくり組織へのアドバイザーの派遣業務

各種専門家のアドバイザーを19名登録し、地域のまちづくり活動に取り組む団体に派遣し、まちづくりに関する助言や相談を行った。

○井の口まちづくり会 1回

○加納まちづくり会 1回

イ 景観まちづくり活動支援業務

景観形成・まちづくり活動に携わる団体や個人からの相談・依頼等へ適切に対応するとともに、景観まちづくり活動団体等に対して情報提供や助言等の支援を行った。

<支援等を行った主な団体>

景観形成市民団体(鵜飼屋・美殿町・川原町・伊奈波・加納・井の口)

長良川温泉泊覧会実行委員会、道の歴史研究会、陽南中学校など

ウ まちづくりリーダー養成講座の実施

「まちづくりコーディネーター養成講座～つなぐ人カレッジ2017～」として、「基礎編」と「地域実践編」の2部構成として全5回の講座を開催した。「地域実践編」については、鏡島地区において開催し、地元で活動する「鏡島史跡と花文化研究会」と連携して開催した。

② ぎふ景観まちづくりファンドに関すること

ア ファンド助成事業

市民の景観形成に対する意識の向上を図るとともに、歴史的景観を守り育て、岐阜ならではの個性豊かな美しいまちなみを後世に継承していくため、民間の歴史的景観形成事業に対して助成を行った。

○事業承諾件数4件、助成金交付件数8件

また、平成30年4月からぎふ景観まちづくりファンドによる助成範囲を、景観重要建造物及び都市景観重要建築物の保存又は活用にかかる工事にも拡大するため、基本方針、要綱等の改正を行った。

イ ファンド啓発事業

パンフレットの作成や広報紙・ホームページの掲載等によるPRを行った。

③ 景観まちづくりの調査研究に関すること

ア 他都市事例等まちづくりに関する資料収集に関すること

歴史的なまちなみの保存・活用など景観まちづくりの事例や手法、先進都市の取り組みについて、景観形成市民団体と視察・調査を行った。

○飛騨市、高山市などへの視察調査・研修

イ 景観まちづくり事業の制度・手法の調査研究に関すること

○「都市づくり景観行政講習会」（東京都）、「景観シンポジウム」（美濃市）などに参加

④ 景観まちづくりの啓発に関すること

ア わがまち探検マップコンクールの実施

「見つけよう！わたしたちのまちのあんなこと、こんなこと」をテーマに、小・中学生が描いたまちの絵地図を募集した。応募総数は107作品で、一般投票、公開審査等により市長賞ほか各賞を決定した。入賞作品の一部を国土地理院主催の「全国児童生徒地図優秀作品展」に応募し、市長賞の作品が奨励賞を受賞した。

イ まちづくりの情報の提供

広報紙やホームページで景観まちづくりに関わる情報を発信し、啓発に努めた。

○「にぎわいまち公社だより」第50号を1500部作成し、配布した。

⑤ その他景観まちづくりに関すること

川原町まちづくり会やぎふ景観まちづくりファンド等に関する行政機関及び各種団体の視察を通じて、公社のまちづくり・景観形成に関する活動の説明等を行った。

(2) まちなか歩き回廊推進業務

「岐阜市まちなか歩き構想」に基づき、歴史ある岐阜の魅力に接し、心の豊かさが感じられる「まちなか歩き回廊」や「スマート・ウエルネス・ぎふ」の実現と、まちなか歩き・まちなか観光を推進する事業を実施した。

①あなたが選ぶ“まちなか信長コンテスト”

過年度の「あなたが描く『のぶなが』コンテスト」入賞41作品をフラッグにして神田町のアーケードに掲示。全国の2,440名の投票により優秀作品を決定した。

②歴史クイズウォーク ～信長公からの指令～

若い世代に「信長公や信長公の業績」を学んでもらうことを目的に岐阜公園周辺にて実施。（参加者数約1,600名）

(3) 岐阜公園総合案内所運營業務

岐阜市民や岐阜市を訪れた人が、岐阜の歴史や文化等を感じながら「まちなか歩き」を楽しむことができるよう、イベントなどの情報を収集し、案内・情報提供を行った。

2 中心市街地活性化事業

『中心市街地整備推進機構』として「中心市街地活性化協議会」の構成員となるとともに、「2期 岐阜市中心市街地活性化基本計画」に基づく各種事業を推進した。

(1) 中心市街地活性化推進業務

① 中心市街地建替え促進事業

中心市街地の新規出店、まちなか居住の受け皿となる空間の創出に向け、建物所有者の相談対応や建物所有者、創業希望者、地元関係者等への勉強会等の啓発イベントを開催した。

また、柳ヶ瀬内にある遊休不動産の活用事業の支援を行った。

② 柳ヶ瀬プロデュース事業

柳ヶ瀬のにぎわいを創出するため、商店主や地元団体が主体的となって取り組む事業や、民間まちづくり会社などに対し技術的支援を行った。

また、次期岐阜市中心市街地活性化基本計画策定を行うにあたり、情報提供や関係機関との調整等の支援を行った。

<主な参加・支援団体>

中心市街地活性化基本問題検討部会、ジュラシックアーケード実行委員会、クリスマスかざり実行委員会、柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社など

③ まちなかトイレサイン事業

岐阜市のまちなかを訪れる市民や観光客が安心して利用できるおもてなしトイレの協力店舗のフォローアップ、及び「おもてなしトイレマップ」の更新（第2版の制作）を行った。

(2) 柳ヶ瀬にぎわい創出事業

① 柳ヶ瀬ファンづくり事業

ア 『小学校社会見学プログラム「柳ヶ瀬商店街探検隊 2017」』の実施

子ども達が柳ヶ瀬地区と各個店の魅力や特徴を楽しみながら理解することで、本人だけでなく家族や友人などへと繋がる柳ヶ瀬ファンづくりを推進することを目的として、市内の小学校3年生や教諭を対象に、商店街と協力する「柳ヶ瀬商店街探検隊 2017」を実施した。（岐阜市内小学校 34校・約 2,400人がプログラムに参加）

イ 『親子・大人の社会見学プログラム「柳ヶ瀬商店街探検隊」』の実施

商店主による体験型コンテンツを実施するため、小学校版の柳ヶ瀬商店街探検隊の実績をもとに、親子・大人版『社会見学プログラム「柳ヶ瀬商店街探検隊」』の実施への支援を行った

② まちの魅力PR事業

柳ヶ瀬のまちの魅力を伝えるため、幼稚園児等が作った七夕飾りを店先に飾り、市民と商店街との交流を図る「たなばたまつり 2017 in やながせ」を実施した。

(3) 中心市街地にぎわい創出事業

岐阜市を訪れる外国人の増加に併せ、旅行者の回遊性を高め、中心市街地の更なる

にぎわい創出するため、観光庁の免税店の登録を行っている店舗を紹介する「免税店マップ」を作成し、岐阜ホテル会所属のホテル等に設置した。

(4) 商店街情報発信拠点事業（柳ヶ瀬あい愛ステーションの運営）

柳ヶ瀬の空き店舗を活用し、まちなかの情報発信・交流拠点・公益的機能を持ったまちなか拠点として平成20年に開設して以来、継続した運営を行った。

ラジオ放送（週1回）や柳ヶ瀬地域の店舗やイベント情報などを発信し、まちなかギャラリーや集会などの交流の拠点として、また多目的トイレや授乳室のサービスを提供するなど、まちのコンシェルジュとしてまちの活性化とにぎわいの創出に努めた。

(5) レンタサイクル管理業務

スローライフのまちづくりの理念の下、市民や来訪者が自転車を近距離交通の手段として利用することで、「健康増進」、「まちなかにぎわい」、「まちなか観光」の促進を図ることを目的とした、レンタサイクル管理運営業務を行った。

○レンタサイクルポート — 市内に7か所設置

JR岐阜駅南口、岐阜市役所本庁舎、岐阜公園総合案内所、鶺鴒観覧船のりば、長良川うかいミュージアム、ぎふメディアコスモス、岐阜市長良川防災・健康ステーション

○レンタサイクル管理台数：130台

(6) 中心市街地都市開発まちづくり支援業務事業

玉宮地区に点在する低・未利用地（空き地、青空駐車場等）を区画整理手法により集約した敷地に、都市機能施設等が入居する共同化建物を建設する都市開発事業の立ち上げに向け、準備委員会や個別ヒアリングを支援した。

3 駐車場指定管理等事業

岐阜市駅西駐車場 623台及び岐阜シティ・タワー43地下駐車場 56台、岐阜市金公園地下駐車場 145台の指定管理者として、公社の定めた「運営管理の基本方針」に基づき、「利便性があり、安全・安心で、防災に強い駐車場」を目指し、管理システム、機械式駐車システム等の故障の際も、適切できめ細かな対応を行い、公平・公正なサービスを提供した。

また、岐阜駅北口の団体バス乗降場の緊急故障等に対応した。